

## 第4章 指標項目

## 1. 目標指標（基本目標の達成度を把握するための指標）

基本目標	施策	項目	現状 (H24)	目標 (H29)	備考
1	男女共同参画の意識啓発	家庭生活における男女の地位が平等と思う人の割合	17.5%	50%	市民意識調査
		男女共同参画講座の受講者数	201人/年	400人/年	秘書課
	男女間におけるあらゆる暴力の根絶	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）の周知度	63.5%	100%	市民意識調査
	女性の健康支援	リプロダクティブ・ヘルス/ライツについての講座の開催数	1回/年	2回/年	健康増進課 秘書課
2	政策・方針決定過程への女性の参画	審議会等における女性委員の占める割合	27.4%	35.0%	秘書課
		女性が一人もない審議会の数	4	0	秘書課
		男女共同参画人材バンク登録者数	37人	70人	秘書課
	男性にとっての男女共同参画	講座やフォーラム等の参加者に占める男性の割合	13%	25%	秘書課
		夫婦の役割分担において、家庭管理などにおける全体的な決定権が平等な家庭の割合	35.7%	40%	市民意識調査
	子どもにとっての男女共同参画	男女共同参画推進作品応募数	198点/年	300点/年	秘書課
		学校教育の場において男女の地位が平等であると思う人の割合	49.7%	55%	市民意識調査
	地域社会における男女共同参画	社会の意識や制度、慣習によって、男女が多様な生き方を選択できていないと考える人の割合	64.6%	55%	市民意識調査
女性リーダーの養成人数		8人	23人	秘書課	
3	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進	男女共同参画推進事業者認定数	18事業者	33事業者	秘書課
		職場における男女の地位が平等と思う人の割合	25.6%	30%	市民意識調査
	就業への支援	事業所への出前講座の開催数	0	3回/年	秘書課

※市民意識調査：笠間市内に住む20歳以上の男女を対象に行った調査。調査結果は63ページに掲載。

※女性リーダー養成数：日本女性会議及びハーモニーフライント いばらきへの参加人数

## 2. 参考指標（男女共同参画推進の状況把握のための参考とする指標）

項目		現状 (H24)	備考
笠間市男女共同参画推進条例の周知度		21.3%	市民意識調査
ワーク・ライフ・バランスという言葉を知っている人の割合		23.1%	市民意識調査
男女共同参画社会に向けた取組が必要だと思う人の割合		78.5%	市民意識調査
政治の場において男女の地位が平等であると思う人の割合		18.2%	市民意識調査
市職員の管理職に占める女性の割合（課長級以上）		4.4%	秘書課(H24.4.1)
市男性職員の育児や看護、介護による休暇取得者人数		0人	秘書課
行政区長に占める女性区長の割合		2.5%	総務課(H24.4.1)
地域活動に参加している人の割合		66.4%	市民意識調査
家族経営協定締結農家戸数		130戸	農政課
DV相談件数		8件	子ども福祉課、健康増進課
暴力を何度も受けた経験のある人の割合	身体的な暴力	1.9%	市民意識調査
	精神的・心理的な暴力	5.3%	市民意識調査
	経済的な暴力	2.2%	市民意識調査
	性的な暴力	0.7%	市民意識調査
市政の各分野において男女共同参画社会の視点が反映されていると思う人の割合	教育・文化	46.6%	市民意識調査
	健康・福祉	54.0%	市民意識調査
	環境・都市基盤	39.2%	市民意識調査
	産業	27.4%	市民意識調査
	自治・まちづくり	42.0%	市民意識調査

※目標指標は、現状値と5年後に行う市民意識調査や年度ごとの事業実績を比較し、施策の達成度を把握するために設定した指標です。また、参考指標は、施策を推進していくことにより、男女共同参画がどの程度進捗したのかを把握するために設定した指標です。現状が基準値となります。